いたばし



No.211

令和7年1月1日

発 行 板橋区議会事務局 〒173-8501

東京都板橋区板橋2-66-1 ☎ 3579-2704 FAX 3579-2780 https://www.city.itabashi.tokyo.jp/kugikai/

(a) (a) (a) (a) (a)

a. 🖶 a. 🕲 a. 🕡 a. 🚳 a. 🚭 a. 🚳 a. 🚇 a. 🚳 a. 🚇 a. 🚳 a. 🖨 a. 🚳 a. 🚳 a. 🚳 a. 🔞 a. 🚳 a.

蓮根川緑道(へび公園)



議長 田中 やすのり



副議長 しば 佳代子

あけましておめでとうございます。

区民の皆様には、お健やかに初春をお迎えのこととお慶び 申し上げます。

昨年は、1月1日に発生した能登半島地震による災害をは じめとして、多くの災害が発生しました。7月には区内にお いても豪雨に見舞われ、床上・床下浸水や道路冠水などの水 害が発生しました。被災された皆様に心よりお見舞い申し上 げます。

区議会では、防災意識の啓発を図ることを目的とした防災 用品等配付事業などの区から提出された様々な補正予算に対 し、積極的な審議などを通じて、区民の皆様の想いを区に届 けてまいりました。今後も、区民の皆様一人ひとりの生活に 寄り添い、区政の諸課題の解決に全力で取り組んでまいりま す。

さて、区は令和8年度を始期とする次期基本構想及び基本 計画策定に向けて、基本構想審議会を設置するなど、準備を 進めています。基本構想は区政の長期的な指針となるもので あり、区議会としても注視していくとともに、社会環境の急 速な変化に対応し、多様なニーズに対応できる各種事業が展 開されるよう、区政を後押ししてまいりたいと考えておりま す。

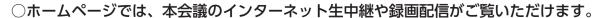
本年も、区議会に対する区民の皆様のご理解とご協力をお 願い申し上げますとともに、今年一年が良い年でありますよ うお祈りし、新年のご挨拶といたします。

主 な 掲 載 内 容	面			
議案・陳情の審議結果	2			
常任委員会レポート	3			
「新春に抱負を語る」	4 ~ 5			
区政への一般質問(要旨)	6~8			
議会トピックス	8			

令和 6 年第 4 回定例会(11月27日~12月13日)

- ●定例会では、区政の各分野における課題について、12名の議員が一般質問を行い、 区長などに報告や説明を求めました(要旨を6~8面に掲載)。
- ●区長提出議案は21件を可決、1件を承認し、議員提出議案は1件を可決しました。 また、陳情は2件を採択、5件を不採択とし、その他は継続審査としました(詳細 は2面に掲載)。
- ●区長から提案された人権擁護委員候補者の推薦に適任との意見を付しました。





○本会議や委員会の次第、配付資料はホームページに掲載しています。

板橋区議会Q検索



第4回定例会の 審議結果

◆議案の内容や議員ごとの態度はホームページに掲載しています。

◆会議録は2月下旬にホームページや区議会事務局、図書館、 区政資料室で閲覧できます。





請願・陳情

議案

■議案・陳情に対する各会派の態度

○=賛成、×=反対、退=退席

		7714		会 派夕	たど (ヵ	/~ 一 内	は所属議	昌数 F	9日学/+	・議長を降	とく 数)	
			m A			民主			いたばし			
			件名	自民党	公明党	クラブ	共産党	維新の会	未来	多以元	HJX J-C	結果
				(15)	(10)	(7)	(6)	(2)	(2)	(1)	(1)	
	L	予算	令和6年度一般会計補正予算(第5号)	0	0	0	0	0	0	0	0	
		ŀ	職員の勤務時間、休日、休暇等に関する条例の一部を改正する条例	0	0	0	0	0	0	0	0	
			職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例	0	0	0	0	0	0	0	0	
			一時保護施設の設備及び運営に関する基準を定める条例	0	0	0	0	0	0	0	0	
		夕	幼稚園教育職員の勤務時間、休日、休暇等に関する条例の一部を改正する条例	0	0	0	0	0	0	0	0	原案可決
		条例	区立榛名林間学園条例を廃止する条例	0	0	0	0	0	0	0	0	
			職員の給与に関する条例の一部を改正する条例	0	0	0	0	0	0	0	0	
			区長及び副区長の給料等に関する条例等の一部を改正する条例	0	0	0	×	×	×	0	0	
			会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例	0	0	0	0	0	0	0	0	
	$\overline{\mathbf{x}}$		幼稚園教育職員の給与に関する条例の一部を改正する条例	0	0	0	0	0	0	0	0	
1	区長提出議案		(仮称)区営仲宿住宅改築電気設備工事請負契約の一部変更について	0	0	0	0	0	0	0	0	可決
I L	出		(仮称)区営仲宿住宅改築機械設備工事請負契約の一部変更について	0	0	0	0	0	0	0	0	
200	案		区立体育施設の指定管理者の指定について	0	0	0	0	0	0	0	0	
			区立中台ふれあい館の指定管理者の指定について	0	0	0	0	0	0	0	0	
			区立リサイクルプラザの指定管理者の指定について	0	0	0	0	0	0	0	0	
		そ	区立熱帯環境植物館の指定管理者の指定について	0	0	0	0	0	0	0	0	
		の他	区営仲宿住宅の指定管理者の指定について	0	0	0	0	0	0	0	0	
		טון	区立東板橋公園及び区立徳丸ヶ原公園の指定管理者の指定について	0	0	0	0	0	0	0	0	
			区立赤塚植物園の指定管理者の指定について	0	0	0	×	0	0	0	0	
			区立郷土芸能伝承館の指定管理者の指定について	0	0	0	0	0	0	0	0	
			児童相談所を設置する特別区における措置費共同経理課の共同設置に関する規約の一部を 変更する規約	0	0	0	0	0	0	0	0	
			専決処分の承認を求めることについて	0	0	0	0	0	0	0	0	承認
出議案	議員提	意見書	固定資産税及び都市計画税の軽減措置継続に関する意見書	0	0	0	0	0	0	0	0	原案 可決
			固定資産税及び都市計画税の軽減措置の継続について意見書の提出に関する陳情	0	0	0	0	0	0	0	0	+₩+D
			旧中央図書館の跡地利用についての陳情	0	0	0	0	0	0	0	0	採択
			ゲノム編集食品に関する適切な表示等の検討を国に求める意見書を区議会で採択すること を求める陳情	×	×	× 6 退1	0	0	0	0	×	
			高島平のまちづくりに関する陳情 第1項 教室型説明会開催の件	×	×	×	0	×	01 ×1	×	×	不採択
	陳情	į	高島平のまちづくりに関する陳情 第 2 項 ペデストリアンデッキの件 第 3 項 地区計画再検討の件	×	×	×	0	×	×	×	×	
	情	î	志村小学校・志村第四中学校小中一貫型学校の工事延期に関する陳情	×	×	× 6 退1	0	×	0	×	×	
			板橋区の平和行政を発展させるための陳情 第1項 非核三原則堅持の件 第2項 条約署名・批准等の件	×	×	〇 6 退 1	0	×	0	×	0	
			板橋区の平和行政を発展させるための陳情 第3項 懸垂幕掲揚の件	×	×	×	0	×	×	×	×	
			常盤台・上板橋地域のまちづくりについての陳情	×	×	〇 6 退 1	0	×	0	0	0	

【令和6年第4回定例会で付託され継続審査となった陳情】排泄予測支援機器の日常生活用具認定に関する陳情

可決した主な議案

一般会計補正予算 (第5号) 推正額 32億8,800万円

福祉費

○いたばし生活支援臨時給付金支給経

費 32億8,800万円 住民税非課税世帯及び住民税均等割 のみ課税世帯に対し、1世帯あたり 3万円(子ども1人あたり2万円を 加算)を支給するための経費



可決した意見書

固定資産税及び都市計画税の軽減措置継続に関する意見書(要旨)

小規模事業者を取り巻く環境は、雇用不安の拡大や後継者不足などに加え、エネルギー・食料品価格などの物価高騰の影響により、深刻な状況にある。

都民の生活や小規模事業者の経営の安定のため、固定資産税及び都市計画税の軽減措置 を継続するよう、都に対し、下記の事項について強く要請する。

記

- 1 小規模住宅用地に対する都市計画税を2分の1とする軽減措置を継続すること
- 2 小規模非住宅用地に対する固定資産税及び都市計画税を2割減額する減免措置を継続すること
- 3 商業地等における固定資産税及び都市計画税について負担水準の上限を65%に引き下げる減額措置を継続すること

令和6年12月13日

職員の勤務時間、

休日、

休暇等に関する

増進施設に健康運動指導士な

答 全施設ではないが、健康

示されていないためである。

りました。

な課題であるなどの意見があ 1団体のみだったことは大き

(意見表明・表決)

選定事業者は実績があり、

決すべきものと決定しました。

表決の結果、全会一致で可

などに向けた具体的な計画が 答 区内事業者への発注拡大

どが配置されている。

れるのか伺う。

設にも専門的な人材が配置さ 配置されている。区の体育施 受け、健康運動指導士などが 定運動療法施設の指定などを

ある「区内経済への貢献」

問 採点集計表の評価項

目で

ノウハウが十分に蓄積されて

6年4月からの5年間が指定 答他の4館のふれあい館は、

〈主な質疑〉

対する得点が低い理由は。

るため賛成。賛成だが応募が おり、評価基準も満たしてい

常任委員会レポート

管理者を指定するものです。 月からの5年間における指定 の体育施設について、7年4

> 年4月からの5年間における 管理者の指定については、7

指定管理者を指定するもので

問 他区の体育施設では、

〈主な質疑〉

の指定については、全22か所

区立熱帯環境植物館の指定

〈主な質疑〉

問 指定期間を5年間ではな

決すべきものと決定しました。

表決の結果、全会一致で可

4年間とした理由を伺う。

区立体育施設の指定管理者

決すべきものと決定しました。

指定管理者を指定するもので 年4月からの4年間における 管理者の指定については、7

10%安全な状態をめざすべき はないため、適切な指導をし

などの意見がありました。

慮・危機管理対策」が満点で だが採点集計表の「安全配 と判断できるため賛成。賛成

表決の結果、全会一致で可

が質疑を行いました。主な審

であるなどの意見がありました。

括して指定することは課題

賛成だが22か所もの施設を

それぞれの案件に対し各委員

査内容は次のとおりです

審査し、2件の報告を受け、

今定例会では、

議案 3件を

(意見表明・表決)

りです。

定委員の所見から適切である

選定に係る採点集計表や選

■議案審査

区立中台ふれあい館の指定

区民環境委員会(12月2日)

などを審査

陳情2件を審査し、2件の報

め、中台ふれあい館について

は4年間とした。

今定例会では、

議案2件と

期間であり、

終期を揃えるた

対し各委員が質疑を行いまし 告を受け、それぞれの案件に

た。主な審査内容は次のとお

◆区議会で取り扱う事項は件数が多く、内容も広い分野にわたることから、 ・効率的に審査や調査を行うため、分野ごとに常任委員会を設けています。

◆第4回定例会で各委員会に付託された議案や陳情について、審査した内容など -部を紹介します。

今定例会では、 条例の一部を改正する条例などを審査 企画総務委員会(11月28日、12月2日、13日) 議案8件と のか有給休暇なのか伺う。

た。主な審査内容は次のとお 対し各委員が質疑を行いまし 告を受け、それぞれの案件に 陳情3件を審査し、3件の報 りです。

■議案審査

め、条例を改正するものです。 子育て部分休暇を導入するた を養育する職員を対象とする 正する条例は、満12歳までの子 暇等に関する条例の一部を改 〈主な質疑〉 職員の勤務時間、

問この休暇は、 無給休暇な

区立体育施設の指定管理者の指定について

えている。 得や働き方が可能になると考 況に合わせた柔軟な休暇の取 能となることで、子どもの状 答 取得した時間については 無給となる。 答 小学校就学中まで取得可 〈意見表明・表決〉 必要な改正であるとして賛 見込まれる効果は。

成。賛成だが制度が十分に活

用されるよう環境を整備すべ きなどの意見がありました。 表決の結果、全会一致で原

決定しました。 案のとおり可決すべきものと

るものです。 ルなどについて、 〈主な質疑〉

答 構想や計画を策定する段 機会について、検討状況は。 問 今後、区民の意見を聴く

と意見交換しながら、より良 い形となるよう整理していく。 所管

者の指定については、7年

4

表決の結

って可決さ

すべきものと決定し 結果、賛成多数をも 見がありました。 かねないとして反対 人はサービス低下に

区立赤塚植物園の指定管理

などの意見

報告事項

旧板橋第四中学校跡地活用

階で、住民説明会などを開催 ように考えているか。 ンドセンターへの配慮はどの 答 適正配置について、 問 現在、旧校舎にあるフレ したいと考えている。

りです。

制度の導す

ているため賛成。指定管理者

つながりか

■議案審査

た。主な審査内容は次のとお 対し各委員が質疑を行いまし

の方向性や今後のスケジュー の検討状況については、検討 報告を受け

区立赤塚植物園の指定管理者の

指定について

などを審査

告を受け、それぞれの案件に

い点が選字

定委員から評価され 日理者でなければ難し

陳情2件を審査し、2件の報

今定例会では、

議案3件と

〈意見表明 開催するる

明・表決〉

定である。

都市建設委員

会(12月3日)

月からの5年間における指定 答 経費の節減と区民サービ による管理に変更する理由は、 問 業務委託から指定管理者 管理者を指定するものです。 〈主な質疑〉

区立中台ふれあい館の指定管理者の指定について

スの向上のためである。 問 指定管理者制度を導入し

区立

などを審査

健康福祉委員会(12月2日)

とになる。現在調整中だが、 どのように開催されるのか。 た場合、グリーンフェスタは 7年度も6年度と同じ時期に 含めて、指定管理者が行うこ 答 指定管理料の中に経費も

> 告を受け 陳情1件

今定例

計画の策定方針については、 第4次板橋区地域保健福

な支援があることを周知する ことなどが大きな役割であ よう支援することやこのよう すような生活状態にならない 方の不安を取り除き、罪を犯 答 生活に不安を抱えている

される次期計画の方針につい容などを踏まえて新たに策定 現行計画が7年度で期間満了 を迎えることから、社会の変 て、報告を受けるものです。

問 計画に包含される再犯防

止推進計画において、区が果

たすべき役割は。

りです。

た。主な審査内容は次のとお

のあり方の 6年度末で るものです 止する条例 ■議案審査 区立榛名林間学園条例を廃 で当該施設を廃止す 例は、榛名林間学園 検討結果を踏まえ、

〈主な質疑〉

の取扱い を行い、8年度に解体工事を 問 施設 窓 のため、土地所有者の群馬県 行う予定である。土地は借地 答 建物は7年度に解体設計 と協議を進めていく。 について伺う。 廃止後の建物や土地

あり方の 〈意見表明・表決〉 の検討で廃止が決定

しているた

い対対の対対に対対が

出ないよう

配慮すべきなどの

決すべきものと決定しました。

表決の結果、全会一致で可

青少年健全育成事業に影響が

施設は指定管理者による管理のであり賛成。賛成だが区立 ではなく区の直営で管理すべ 選定の根拠は納得できるも〈意見表明・表決〉

証を行った結果について、報れているかどうか、評価・検 場指定管理者評価委員会によ 持・向上など、適切に運営さ 的な運営やサービス水準の維 る評価結果については、効率 令和6年度区営自転車駐車

告を受けるものです。 〈主な質疑〉

や職員の接遇などの項目を基 を実施しており、使いやすさ 者満足度(設備等)」について、問 評価シートの項目「利用 どのように調査したのか。 答 年1回利用者アンケート

|榛名林間学園条例を廃止する条例 文教児童委員会(11月28日、12月3日) などを審査

対し各委員が質疑を行いまし を審査し、4件の報 会では、議案6件と それぞれの案件に 表決の結果、全会一致で原意見がありました。 決定しました。 案のとおり可決すべきものと

年4月からの5年間における 指定管理者を指定するもので 管理者の指定については、7 区立郷土芸能伝承館の指定

みについて伺う。 応募事業者を増やす取

るなど、工夫して取り組んだ。ホームページに掲載を依頼す 答 公募の周知を区の広報媒 体だけでなく、民間事業者の

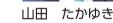
きなどの意見がありました。

が行うに対しては見を言う

自由民主党議員団

区民の幸せを求めて ウェルビーイングな板橋を!







佐々木 としたか



横川 たかゆき







田中 やすのり



一島 ひろし



川口 雅敏





木田 おりべ

明けましておめでとうございます。 本年の干支は「乙巳」です。「努力 を重ねて、強く成長し、物事を安定さ せていく」といった願いが込められて います。

自民党議員団といたしましては、社 会の変化が大きく予想が困難な時代で あっても、区民の皆様に寄り添い、幸 福を感じることのできる板橋区政の実 現に向けて、全力で取り組んで参りま

本年こそは平和で穏やかな一年とな ることを願っております。区民の皆様 のご多幸とご健勝を心より祈念いたし







ひはら みちこ



近藤 タカヒロ



しば 佳代子



成島 ゆかり

さかまき 常行



いしだ 圭一郎

寺田 ひろし



田中 いさお

「大衆とともに」小さな声が

届く社会の実現に向けて!

わたなべ 一美



新年明けましておめでとうございます。 昨年は元日に能登半島での震災があ

り、災害に対する備えの重要性が高ま

っております。また、物価高騰や少子

化対策、健康長寿のまちづくり、老朽

化が進む公共施設の更新など区政に課 せられた課題は山積しています。この

状況への対応として、迅速かつ適切な

経済支援、区民の皆様に寄り添う政策

が必要と考えます。本年も、区民の皆 様の声を区政に届け、「大衆とともに」

の原点を胸に、全力で区民生活を守り、

誰もが暮らしやすい、そして、住み続

けられる板橋区をめざしてまいります。 本年も宜しくお願い致します。

いがらし 学



実正 やすゆき

(立憲民主党・国民民主党・社会民主党)







高沢 一基



五十嵐 やす子





おなだか 勝



中妻 じょうた



くまだ 智子



岩永 きりん

区民の生活が第一の 区政を今こそ!

新年あけましておめでとうございます。 時に、区民の所得を増やし、地域経済

的な対策を講じることが急務です。同

区民の皆さまには、日頃より温かい を活性化させる施策を着実に実現して ご支援を賜り、心より感謝申し上げま まいります。皆さまの声を真摯に受け す。本年も「区民の生活が第一」の区 止め、安心と希望のある未来を共に築 政をさらに前進させるため、全力を尽 いていきたいと考えています。今後と くしてまいります。物価高の影響が生むお気軽にお声がけください。本年も 活に重くのしかかる今、迅速かつ効果 どうぞよろしくお願いいたします。



小林 おとみ



荒川 なお



石川 すみえ



山内 えり



いわい 桐子



小柳 しげる

区の「貯め込み金」を 区民生活の支援に!

めていきます。

と積みあがり、今年の4月からは公共 します。 施設の使用料の値上げも行われます。

日本原水爆被害者団体協議会がノー 区財政はゆたかになる一方で、区民生 ベル平和賞を受賞しました。平和都市 活への負担は増えるばかりです。積み 宣言をしている板橋区としても、核廃 あがった基金は税金です。共産党区議 絶に向けより一層の力を尽くすよう求 団は基金の積極的活用で、区民負担を 軽減し、区民生活を支援するよう全力 区の基金は昨年度末で約1,300億円 を尽くします。本年もよろしくお願い

日本維新の会 板橋区議会議員団

区民の皆さまとともに、 改革を進めてまいります!



小野 ゆりこ







新年あけましておめで とうございます。

日頃より、私たちの政 治活動に対するご理解と 貴重なご支援を賜り誠に ありがとうございます。 区民の皆さまより区議 会へと送り出していただ

を迎えました。 1期目2人組の新しい 発想とフットワークで、 本年も区民の皆さまのお 声を区政にお届けできる よう頑張る所存です。 引き続きのご指導ご支

新年おめでとう ございます。区政

と国政を繋ぐ架け

橋として、様々な

問題を皆様と共に

学び、一緒に声を

上げていきます。

今後とも気軽に

お声がけください。

党

き、任期もいよいよ半ば

援をお願い申し上げます。

政

新年明けまして おめでとうございます





日々の子育てや生活で

政治で変えられる。

感じるモヤモヤは、地方

赤ちゃんから高齢者、

国籍や障がいの有無を超

えて、共生できる地域社

会の実現をめざしていき

私たちは、子育て当事

者2人で組んだ会派です。

一人ひとりの声を政策に 反映し、区政を身近に。

定例会毎に、インスタラ

イブを開催するので、ぜ

ひ、ご覧ください♪今年

もよろしくお願いします。





無所属議員



しいな ひろみ

新年おめでとう ございます。 その人らしい暮 らしが出来る介護 ・障がい者施策の 実施をはじめ、皆 様のお声を区政に つなげてまいりま す。

めた理事者が意見交換をする

子ども議会を設置すべき。

【区 長】試行実施した子ど

形文化財を鑑賞できる出前事

ある。助成額を増額すべき。

に業務量が大きく増大した場

より、

適切な人員を配置する。

11月27日 11月28日

本会議

質問と答弁は要旨を掲載しています。 ホームページに掲載します。 般質問の全文(会議録)は、 2月下旬に

いて問う

にアクセスできます。 取ると、各議員が一般質問をしている動 スマートフォンなどで2次元コードを読 画み



島 ひ 自 民

党

の生徒会と区長や教育長を含 政に反映させるため、中学校 問】子どもの意見を区 のとしていく。 学習に移行し、より身近なも 鑑賞を中心としたものから、 子どもたちが直接体験できる 業を実施している。今後は、

子ども議会について問う



課題への学びや意見交換の機もワークショップなど、区政

板橋区指定無形民俗文化財 「赤塚諏訪神社獅子舞」

学力支援について問う

どもの声を聴く仕組みづくり 取組みの充実を図りつつ、子 会を提供している。こうした

に向けて検討を継続していく。

めている大学もあり、さらな 学校での実習を単位として認 用することは難しいが、小中 している学生をインターンと して受け入れてはどうか。 め、大学で教職課程を履修し 【教育長】区独自の教員を採

会を設けるべき。 徒に対し、文化財に触れる機 来につなげるため、児童・生 【質 問】貴重な文化財を将 【教育長】学校教育では、

比べて少なすぎるのは問題で 術の助成額について、他区と するなど、体験型の拡充をめ ざしていく。

教職員の確保のた

る連携強化に取り組んでいく。

もに、新たな実施場所を検討 ョップの機会を拡充するとと 体験できる機会を拡充すべき。 ため、子どもたちが積極的に

特別区民税減収額の試算では

【区 長】特別区長会による

見込額と区税に占める割合は

れた場合の区が影響を受ける

所有者の経済的負担を軽減す

区の助成内容では

額などが18万円に引き上げら

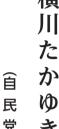
問】所得税の基礎控除

問】伝統工芸の周知の

【教育長】今後は、ワークシ

地域づくりについて問う 猫の不妊・去勢手

横











板橋区地域保健福祉計画につ

区は地域づくりについて、 ながるものと考えている。 コミュニティづくりにも、 再構築していくことが、地域 のように考えているのか。 【区 長】地域のつながりを

地域と連携する中学生を問う

実施し、包括的な相談支援体 制の構築に成果をあげている。 ディネーターのモデル配置を 祉課への拡充や地域福祉コー 順調に進捗している。また、 計画は、住民参加が大事であ 生活に関わる相談窓口の全福 に考えているのか。 ると考えるが、区はどのよう の進捗と成果について伺う。 【質 問】法定計画である本 長】全事業において、

考えている。 課題を抱えている方の見守り や支援のネットワークに参加 参加するだけでなく、地域で してもらうことも住民参加と 長】地域活動や事業に

課題の解決には、地域コミュ ニティづくりが重要である。 【質 問】本計画にある地域

軽減につながる助成額の見直 猫ボランティアの経済的負担 象の見直しと合わせて、登録 しを検討していく。 対策を進めるために、助成対 長】飼い主のいない猫

強化していく考えであり、仮 今後も地域に根ざした態勢を の強化や業務範囲を拡大する くなっている。人員増強を含 など、機能強化を図っている。 クづくりとともに、相談業務 め、機能強化について見解は。 の地域センターの役割は大き 【質 問】地域のハブとして 長】地域のネットワー

相当する額である。

問】基礎控除額が引き

討していく。

つ

問】実施計画2025

地域と連携した防災教育につ いて、校長会などを通じて情 よう、ボランティア活動を行 報共有を図っていく。 う中学生を育成すべき。 【教育長】各校で行っている

青少年健全育成事業を問う

やバス代などの高騰により、 問】榛名林間学園の廃

長

瀬

達

也

夏のキャンプの参加費を上げ る状況となっている。委託料

寧に把握し、必要な対策を検 後も、各地区の実施状況を丁 の増額を求めるが、見解は。 の委託料を検討している。今 る状況を踏まえ、現在7年度 により事業経費が増加してい 【教育長】バス代などの高騰

樹木の管理体制について問う

問】災害時に力となる の観点から、今後の区立公園【質問】区民の安心・安全 の樹木の管理体制を伺う。 長】すべての公園につ

今 2 後 回、 検を実施するなど、適切な樹 いて、 木管理を進めていく。 区職員による点検を年 造園業者による樹木点 春と秋に実施している。

補助について質問があった 治会の防災倉庫の確認要請と ※以上のほか、区内町会・自



田中 ゆ ん 自



を図っていく。

けがい者総合福祉センタ (仮称) の設置を求めて

人材育成などを記載し、準備状況に応じた人員数の確保や 効率化など、取組状況を伺う。 の対策を講じるべきである。 八員体制や人材育成、業務の 【区 長】感染症予防計画に、 問

などは、検討の途上である。 を進めている。業務の効率化

訓練を指定避難所単位で行う 防災訓練について問う 質 問 避難所開設・運営

ザー派遣制度も早期導入に向 けて検討していく。

自

民

党

てん措置を求めていく。

年収10万円の壁について問う



早期に具現化していく。 るには十分でない。助成内容 め、その方策について検討し、 を踏まえ助成額の引上げを含 できることから、他区の事例 耐震化促進につながると期待 の拡充を求めるが、見解は。 長】経済的負担軽減が、

減収の見込額は、5年度特別 約38億円と算定されている。

区民税の決算額に対し3割に

化の情報提供を行っている。 木造住宅でも実施すべき。 アドバイザーを派遣し、耐震 【区 長】耐震化に関する相 【質 問】非木造建築物では

影響が出ないよう減収分の代 上げられた場合、区政運営に

替財源を国に求めるべき。

国の責務として適切な財源補 【区 長】特別区長会はもと 全国市長会とも連携し

> 報を提供するため、アドバイ ている。さらにきめ細かな情 士による無料相談会を実施 を予定しており、本訓練をモ 合同で避難所開設・運営訓練 ことを強く要望する。見解は 区 長】7年2月に、都と

いじめ問題について問う

ての取組状況を伺う。 【質 問】いじめ解消に向け

けている。 に対しても丁寧な指導を心掛 害児童・生徒の心のケアを図 るとともに、加害児童・生徒 ることを原則としており、被 会を編成し、組織的に対応す 【教育長】学校内に校内委員

【区 長】 お出す施策 長】

策を進めるべき。 域経済の好循環を生

(区 長)

極的に活用するとと

引き続き行政ポイ

る。その

ほか、都が発行する

るいじめは、ネットパトロー る授業を実施しており、ネッ 重要と考えるが、取組状況は、 いじめを防止する啓発指導も ルでは発見が難しい。ネット **(質 問)** LI 【教育長】いじめ防止に関わ NEなどによ

ける諸課

題について質問があ

※以上のほか、建築工事にお

動全体を通して、情報モラル 資料を活用するなど、教育活

などの指導を行っている。

保健所の体制整備を問う

民

所での訓練

の方向性について、見解は。

質

問】設置に関する今後

区

長】障がい者福祉セン

絵本のまれ 練につなげていく。

術の祭典し のまちフ 問

板橋駅西口周辺地区のまちづ

の整備を検討していく。 祉の拠点として区役所周辺で ターの機能の移転に併せ、福

くりについて問う

うなイベ 向け、組織 よう充実を図っていく。 国際的なイベントに発展する 様々な主体との連携を通じて、 \boxtimes 長

ている。 施設の有効活用のた利用団体の活動場所が不足し め、学校施設開放の見直しを。 用をさらに 【教育長】 質 問 学校の工事に伴い 進められるよう、

導している。道路の維持保全両事業者間で調整するよう指

も、組合の指導や早期の補修

などにより対応していく。

や誘導員の配置などの対策を

や道路保全、維持への対策を。 区の着工を見据え、安全対策 求める声が多くある。西口地

区

長】車両の走行ルート

学校施設の有効活

※以上のほか、いたばし・ジ

ュニア・アンバサダープログ

ラムとマレーシアについて質

す **人として、** 指定避難

板橋について問う

たな企画として、芸 | 絵本のまちひろ

繊横断的な取組みや ントを立ち上げては。 ェスティバル」のよ と位置付ける「絵本 ブランド力強化に

板橋口地区では、安全対策を

問】既に着工している

学校施設開放について問う

さかまき常行

公 明

もに、いたばしPayと連

地域経済

沽性化について問う いたばしPayを ても検討していく。 した施策の新たな展開につ

かわまちづくり計画を問う

検討内容について伺う。 用の手法や整備コンテンツの ン化など、区が考える民間活 【質 問】河川空間のオープ

力を引き出し、アクティビテ 度を活用し、民間事業者の活 川空間のオープン化の特例制 ィやカフェなどを取り入れ、 【区 長】河川法に基づく河

(6面から続く)

り出していく。 にぎわいのある河川空間を創

公園へのAED設置を問う

拡充について、設置状況調査 切なAED配置となるよう、 け、精査を重ねている。公園 外設置と公園への屋外設置の 多角的な視点で検討を行う。 区 の分析と区の見解を伺う。 の屋外設置については、 新規配備などの対応に向 長】全庁的な調査を行 問】公園隣接施設の屋 適

防犯対策について問う

策費用の助成制度導入の検討【質 問】個人住宅の防犯対 について検討していく。 ており、今後、導入の可能性 る助成制度については把握し を希望する。見解は。 【区 長】他区で実施してい

老朽建築物及び空き家対策に

進めていく。 について研究し、無接道敷地 助成を行う隣地統合補助制度 における空き家対策の検討を る。検討状況と見解は。 【区 長】売主・買主双方に

いて問う 自治体システムの標準化につ

ム移行時の設定作業の状況に るベンダー選定状況やシステ ついて伺う。 問】システム移行に係

いて、試行含め、検討を改め

問】窓口での導入につ

子ども施策について問う

合同ミーティングを重ね、シ の早期立ち上げの必要性から、 めるなど、計画に沿って着実 ステム設定に関する協議を進 した。既に、複数の事業者と 基本的に現行の事業者を選定 【区 長】システム開発体制

問があった

在籍校を通じて周知している。 ル等利用者支援事業について、

だ 圭 郎

公 明



区の財政負担と影響を問う

比率などの指標に注視しなが動向や基金残高、公債費負担用方針に基づき、借入利率の 健全な財政運営に努めていく。 ら、特別区債を適正に発行し、 営の長期見通しについて伺う 長】基金及び起債の活 問】特別区債と財政運

ふるさと納税について問う

画を含め、防災訓練や屋外イ

トレーラーの導入を提案する。 際にトイレトラックやトイレ 限らず、イベントなどを行う

長】かわまちづくり計

ら導入の検討を重ねている。 ベントなど、あらゆる角度か

【質 問】宅内配管修繕を円

究課題としていく。 る必要があるため、 とともに、導入効果も見極め る。このような課題の解決策 場産品基準を満たす必要があ 品の購入に限るなど、国の地 の導入可能性について伺う。 たばしPayの電子クーポン 【区 長】実現には、区内産 問】返礼品として、い 今後の研

> 事業者などに支援要請ができ 滑にするため、区内建設関連

る体制を構築しておくべき。

長】災害発生後には、

板橋のいっぴんについて問う

ある。

【質 問】5年度に木造住宅

区民の生活再建への協力を各

する予定であり、その際に、 被災者のための相談所を開設

事業者に依頼していく考えで

の検討を進めることを希望す

【質 問】隣地統合補助制度

取り扱う品目や品数を伺う。 ふるさと納税の返礼品として 区 【質 問】板橋のいっぴんを 長】現在、和菓子やパ

成額を引き上げるべき。 減を図っているが、さらに助

引上げを行い、区民の負担軽 の耐震化促進事業の助成額の

取り組んでいる。

いて問う軟骨伝導イヤホンの活用につ

進につながると期待できるこ

担軽減が、木造住宅の耐震促

【区 長】所有者の経済的負

とから、その方策について検

局齢者施策について問う

問】運転免許証を自主

討し、早期に具現化していく。

新公会計制度、交通安全対策、 ※以上のほか、区の歳入環境、 子ども・若者政策について質 導入に向けて検討する。 が多く訪れる窓口を中心に、 が確認できた段階で、高齢者 て求める。見解は。 長】試行も含め、効果

都の補助額上限を超えた分の

通う児童・生徒の保護者に、

について伺う。

【区 長】都内では高齢者運

す購入補助事業を実施した場 返納した高齢者への電動車い

合の概算予算と実現の可能性

【質 問】フリースクールに

利用料などを補助すべき。

【教育長】現在、区独自の補

が実施しているフリースクー助金導入の予定はないが、都



ン、総菜など、9社25品目が

中妻じょうた 民主クラブ)

本気の少子化対策を求めて

くりを契機に、結婚式などが

前、高島平地域の4大まちづ 駅西口周辺、上板橋駅南口駅 【質 問】大山駅周辺、板橋 拠点駅を都市拠点に位置付け、ビジョンでは、4地区を含む 行えるホテルを誘致すべき。 【区 長】板橋区都市づくり

返礼品を追加する予定である。 登録されている。今後も随時

危機管理について問う

かわまちづくりに

多様な機能を誘導することで、 魅力向上などにつなげていく。 島平駅前の拠点形成に向け、 都市機能の集積をめざしてい る。特に、高島平地域では高

握などについて問う 不登校児童・生徒の現状の把

児童・生徒の現状や関心など も、充実した相談体制の構築 心などを把握している。今後 を行う仕組みを構築すべき。 を把握し、適切なアドバイス な報告などを通して現状や関 【教育長】学校からの定期的 問】教育委員会として

本気の交通政策を求めて

について、

続き、 みの事例を示しており、引き 小型車を使用する様々な取組 換会を実施した。ワゴン車や 機関の導入を求める。見解は。 ライトバンサイズの公共交通 小茂根地域で住民との意見交 【区 長】6年度、東新町・ 問】狭あい道路地域へ 意見交換を行っていく。

> の一つである農地保全につい がる。ゼロカーボンの取組み

> > 振興公社な

などが相談を受けて

Image: section of the section of the

長

産業振興課や産業

のわかりにくさを解消すべき 談窓口を設け、複数ある窓口

携し、様々な相談に応じた適いる。今後も複数の窓口が連

切な支援を行い、ワンストッ

本気の国際化を求めて

問】日本語教育に取り

く、予算化も想定していない。 転免許自主返納サポート協議 は区独自で導入する考えはな で購入できるため、現段階で けられる。電動カートも割引 会の加盟企業などの特典が受 る場所は今後も提供していく。 すことは難しいが、活動でき が日本語教室を実施する場合【区 長】ボランティア団体 動を行う場所の支援をすべき。 いる。優先して施設を貸し出 は、活動場所の提供を行って



五

十嵐 P

学校施設の断熱に活用するこ 問】森林環境譲与税を

ルトン清掃車において、EV 習の観点から、清掃車とスケ 【質 問】 ②削減及び環境学

7価高騰

問

ワンストップの相

(質 問)

企業活性化センタ

\善チーム(板橋モ

ノ相談の機

能を果たしていく。

能登復興支援について問う

問】 区役所のギャラリ

組むNPOなどの団体に、活 調であり、今後も機会を捉え、た物産展は、売上げも大変好 興、地域課題について質問が ※以上のほか、都市農業の振 復興支援を行っていく。 【区 長】6年2月に実施し

民主クラ めるとと 透など、 ており、農地の保全の重要性 す 多面的な機能を有し もに、雨水の自然浸

て、検討・ がる都市農業のあり方につい を認識している。未来につな していく。 農地を活用したソ

者の直接避難を要望し、一定該施設に通所している要配慮所と協定を締結する際は、当6年度から、新規の福祉避難

所に避難できるようにすべき

難しいため、直接、福祉避難 福祉避難所に移動することは 指定避難所に避難した後に、

問】障がいのある方が検討する必要がある。

の理解を得ている。今後も、

福祉避難所を運営する事業者

に働きかけていく。

とを求める。見解は。 しい取組みを率先して行うこ と発電の両立などの課題を整 ングの実施に向けては、営農 ーラーシ [区 長] ェアリングなど、新 ソーラーシェアリ

橋地域の未来に向けて、

香害

について質問があった

※以上のほか、情報の発信と

活用のために、常盤台・上板

小 柳



持続可能な社会とするために

【質 問】

効と考えている。指摘があっ る中で木材に触れることも有 ためには、区の施設を利用す 活用を広く区民に伝えていく 意義があると考える。見解は。 とは、環境教育の観点からも 活用を進めていく。 た活用事例を含め、研究し、 【区 長】森林環境譲与税の

車の導入を検討すべき。 【区 長】清掃車の大幅な仕

情報収集に努めている。スケ 様変更には、多くの調整と時 少することの歯止めにもつな 農地が手放され、緑被率が減 両本体価格、改造経費ともに ルトン車については、EV車 間を要すると考えるが、現在、 高額であり、導入は難しい。 【質 問】畑を守ることは、

長】農地は緑被率を高

登伝統産業展」を実施すべき。 ・モールなどを活用し、「能





から中小企業を守れ デル)

方法を引き続き検討していく。 区 の周知方法の検討を。 長 より効果的な周知

危機対策の強化を問う

ゼロカーボンなど、気候危機収までは目的に定めないが、 動を推進し、将来も過ごしや を増やす施策を講じるべき。を明確に目的に定め、緑の量 対策に資するよう緑の保全活 機対策や温室効果ガスの吸収 すいまちの実現につなげてい プラン2035では、気候危 問 いたばしグリーン

見通しは。 再エネ由来電力の導入拡大の くことを検討している。 質 問】区有施設における

企業活性化センタ

ることを目標としている。 までに区の高圧受電施設の電 力使用量の約4%まで導入す 区 長】計画では、7年度

(8面に続く)

(7面から続く)

中板橋駅周辺のまちづくりに

問】今後設置予定であ

の声を」について質問があっ中央図書館跡地の活用に区民に核廃絶の声を世界へ、「旧 ※以上のほか、被爆者ととも て設置されるものである。 まちづくりの推進を目的とし 見据え、区民との協働による るまちづくり協議会の目的と 長】将来的な立体化も 体化との関連性は。

めには、URへの働きかけが様々な価値観を受け入れるた 高島平のまちづくりを問う 問】相反する考え方や

(日本維新の会)



担果

会トピックス

があり、現在、課題の解消に

向け検討中である。

生委員の認知度を向上させる やすい環境をつくるため、民 【質 問】民生委員が活動し

議員総選挙の結果について質 ※以上のほか、第50回衆議院 新たな取組みを検討していく 知度のさらなる向上のため、 必要がある。見解は。 周知活動を行っているが、認 【区 長】民生委員と連携し



URと基本協定を締結してお平地域の持続的発展をめざし、

必要と考える。見解は。

長】6年3月に、高島

り、必要に応じて働きかけを

質 問】高齢者見守り調査

過去の調査結果が反映される 調査結果が反映されない課題 トが必要と考える。見解は。 るなど、民生委員へのサポー において、配付される名簿に 【区 長】システムの仕様上。 データベースを整備す

民生委員の活動について問う ŋ

小 野 ゆ

介護事業所の倒産を防ぐため 質 問 介護事業所の実態

北口の駐輪場増設を、高島平セットでただちに、上板橋駅

00円以上を中小企業支援と ※以上のほか、最低賃金15 現時点では困難と考えている。

あったのまちづくりについて質問が

考えはないが、マイナ保険証 るよう改めて国に求めるべき。 があれば改めて検討していく。 大を行う考えはない。子ども を基本とする仕組みが正確に **-**金については、見直す必要 長】国に中止を求める 問】保険証廃止をやめ

物アレルギーのある方がいる

長】避難者の中には動

など、様々な課題があるため

はなく、

ペットと一緒に過ご

問】単なる同行避難で

せるスペースを確保すべき。

子ども料金無料化の実施を。 ながら予算編成を進めていく。 活や地域経済の実態を見極め 向などを注視しつつ、区民生 について、減免対象の拡大と 【質 問】公共施設の使用料 -度予算に盛り込むべき。 長】現在減免対象の拡 長】国の税制改正の動

災害対策の強化を求めて

物価高騰対策と区民サービス

わ 11 桐 産 党

11

担疑感

画策定時に行うとの回答があ調査を区に求めたが、次期計 てから対策を考えるのか。 った。区は、事業所が倒産し

などの調査を実施する予定で できない。7年度に経営状況 改定による顕著な影響は確認 業所の閉鎖件数は、6年度は 施設で経営難を理由とする事 4件であり、現時点では報酬 状況把握に努めていく。 長】区が指定する介護

調査の状況と今後の方針は。

長】現在、調査結果の

質

問】ボール遊びの実態

子どもの権利について問う

大

野 (いたばし未来) M か



見解は。 働きかけを行っていく。 数を増やすなど拡充を求める。 の教室の設置校数や受入れ人 いと考える。きこえとことば る児童への支援が十分ではな 室では、読み書きに課題があ を行い、施設の拡充に向け ているが、 会に医療機関の紹介を依頼し している。これまでも区医師 どに利用しづらいことは認識 ついて、見解と改善策は。 足な状況である。この状況に 望ましいとしているが、未充 【区 長】感染症の流行時な 計画では5か所設置が 問】ステップアップ教

末頃にまとめる予定である。

問】病児保育施設につ

域住民双方の理解が得られる 査結果に基づき、利用者と地 整理・分析を行っている。調

ボール遊びのあり方を6年度

握し、適切な対応ができるよ う指導の充実を図っていく。 生徒に対して実態を的確に把 しいが、支援が必要な児童

3月24日(月) 本会議

【教育長】拡充は現状では難 引き続き情報交換

令和 7 年第 1 回定例会の開会予定

議会運営委員会行政視察

他の自治体の先進事例について調査・研究するため、 議会運営委員及び正副議長が行政視察を実施しました。

石川県金沢市(11月13日)

議会基本条例検証特別委員会の運営について視察を 行い、議会の権能を向上させるための取組みなどにつ いて質疑を行いました。

▶石川県白山市(11月14日)

議会報告会・意見交換会の実施方法について視察を 行い、意見交換会の効果的な運用方法などについて質 疑を行いました



- 2月5日(水) 告示、議会運営委員会 2月13日(木) 本会議(一般質問)、予算審査特別委員会 企画総務委員会、区民環境委員会、健康福祉委員会 2月14日(金) 予算審査特別委員会(企画総務・区民環境・健康福祉分科会) 都市建設委員会、文教児童委員会 2月17日(月) 予算審査特別委員会(都市建設・文教児童分科会) 2月19日(水) 議会運営委員会 ブランド戦略推進調査特別委員会、介護支援調査特別委員会 2月20日(木) 災害対策調査特別委員会、ゼロカーボンシティ推進調査特別 2月21日(金) 委員会 2月26日(水) 予算審査特別委員会(補正予算に対する総括質問) 2月27日(木) 議会運営委員会 2月28日(金) 本会議(区長による施政方針説明) 3月5日(水) 本会議(代表質問) 3月7日(金) 予算審査特別委員会(企画総務・区民環境・健康福祉分科会) 3月10日(月) 予算審査特別委員会(都市建設・文教児童分科会) 3月14日(金) 3月17日(月) 予算審査特別委員会(当初予算に対する総括質問) 3月18日(火) 3月21日(金) 議会運営委員会
- ●会議は原則として午前10時に開会予定です(議会運営 委員会は午後1時から)。日時は変更となる場合があ ります。
- ●手話通訳は希望日の7日前、一時保育は希望日の10日 前、ヒアリングループ(磁気誘導ループ)の利用(委 員会室のみ) は希望日の3日前(土日祝日を除く) ま でにお申し込みください。
- ●本定例会中に審査を希望される請願・陳情につきまし ては、2月4日(火)午後3時までにご提出ください。
- 本会議及び予算審査特別委員会(総括質問)の様子は、 インターネットでライブ中継及び録画配信を行います。 ホームページよりご覧ください。